

## 第46回 スーパーガウォーク(アライ)の巻



以前にも述べたことですが、スケールモデルでは同一メーカーによる同一スケール・同一アイテムの再度模型化というのは時に見られることです。キャラクターモデルではガンダムシリーズのプラモデル(いわゆる「ガンプラ」)がふた廻り目を驀進しているのは周知の事実です。ではガンプラより早く商品数が100点を突破したマクロスシリーズはどうでしょうか？ひとつだけ存在します。それが今回紹介するスーパーガウォークバルキリーです。前置きが長くなってしまいましたが、何故このキットを取り上げたのか判って頂けるでしょうか？

このキットが発売されたのは(スーパーバルキリー自体がTVシリーズ第24話で初登場している)シリーズ72番目に当たり、比較的后発の(シリーズ自体は140番位まで在ったようですが、最後期は箱換えやコンバージョン等既存キットに新規に番号が振られていたのでこのキットの開発時期はかなり後になると思われる)商品ということになります。こちらのサイトが詳しいです。外観上の特徴は脚部折り畳みの為真っ平らになっているスネ内側でしょう。シリーズ70番目のスーパーファイター(激レア)と半分以上のランナーが共用されており、スーパーファイターにはガウォークの上腕の替わりに畳んだ腕がセットされていました。それ故、本編では見ることの無い怪しげな形態がインストに紹介されています。このキットは後にファイター用とガウォーク用のランナーを同梱し更に劇場用に設定されたビームキャノンパックと翼下装備のランナーも追加された「劇場版2タイプ可変モデル」として短期間発売されましたが、程なく絶版になってしまったようです(当時店頭で見た記憶がありません)。そして後世の15周年リバイバル時にも再販されませんでした。再販されないのは背部ミサイルポッドが小さ過ぎるからという噂もありますが、真相は定かではありません。



では15周年で売られていたスーパーガウォーク(左)はというと、旧キットの(可変機構の無い)ガウォークバルキリーに新規金型で脚部・腕部・背部ブースター／キャノンパックのランナーが追加されたもので、この追加ランナーはバトロイドバルキリーにも組み合わせることが出来るという画期的なものでした(スーパーバトロイドはイマイ→バンダイと金型が異動しており、アライからはこの時初めてキット化された)。残念なことにスーパーファイターは発売されませんでした。15周年版は箱絵が新たに描き起こされ、黒いビニル袋に入ったフィギュアが同梱されています(箱にはミンメイがあしらわ

キットデータ	
メーカー	アライ
スケール	1/100
当時価格	400円(税抜)

れていますが付属フィギュアを選ぶことは出来ず、私が購入したものに付属していたのは一条君でした。

今年は25周年ということで、WAVEが新規にVF-1バルキリーをキット化するそうです。ただしスーパーバルキリーのキット化は未定なので、15周年版の良く出来た追加ランナーの出番があるかもしれません。旧スーパーガウオーク？当然無かったことに...(爆)